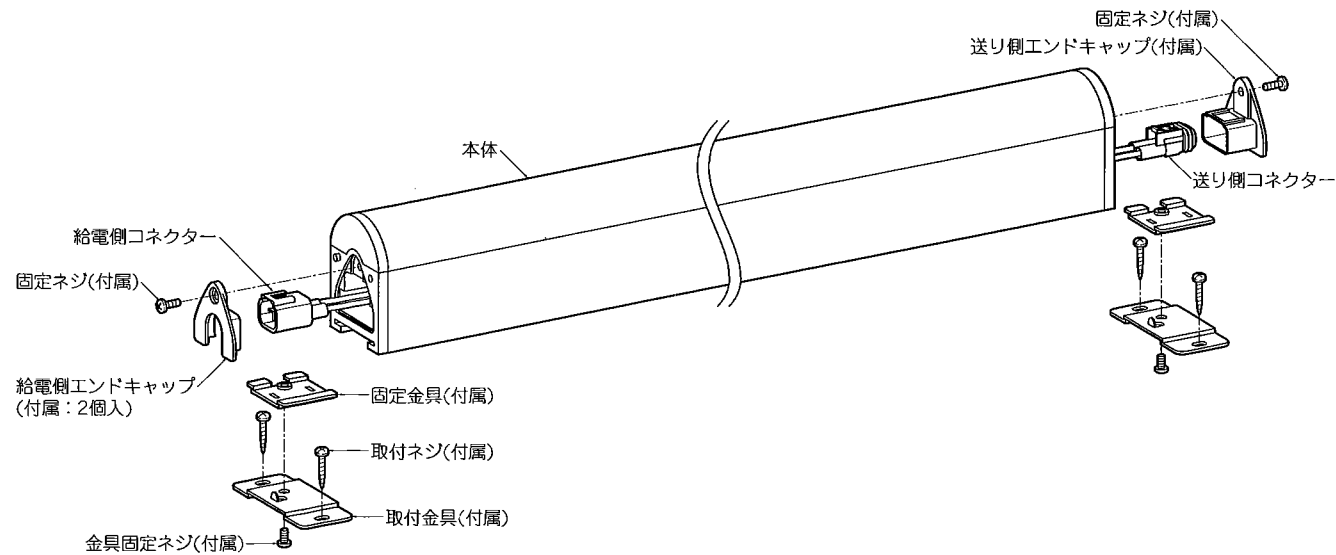




【型番】 ERX9452S, ERX9453S, ERX9454S, ERX9455S, ERX9456S, ERX9457S, ERX9458S, ERX9459S, ERX9460S, ERX9461S, ERX9462S, ERX9463S, ERX9464S, ERX9465S, ERX9466S, ERX9467S, ERX9468S, ERX9469S, ERX9683S, ERX9684S, ERX9685S, ERX9686S, ERX9687S, ERX9688S, RB-550S, RB-551S, RB-567N, RB-568N, RB-570N

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

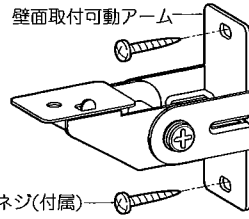
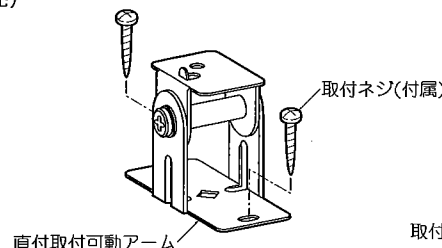
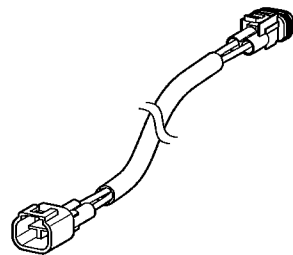
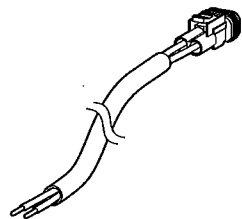


RB-567N (L=1000mm)
(給電コネクタ: 別売)

RB-568N (L=200mm)
RB-570N (L=1000mm)
(送り配電コネクタ: 別売)

RB-550S (2個入)
(直付取付可動アーム: 別売)

RB-551S (2個入)
(壁面取付可動アーム: 別売)



◆仕様

長さタイプ	適合LEDユニット型番(ランプ色タイプ)		周波数	定格電圧	入力電流	消費電力
	拡散配光	レクタングル配光(狭角配光)				
L1200タイプ (1200mm)	ERX9454S(4000Kナチュラルホワイト)	ERX9463S(4000Kナチュラルホワイト)	50Hz/ 60Hz	AC100V	205mA	19.7W
	ERX9453S(3000K電球色)	ERX9462S(3000K電球色)		AC200V	104mA	19.6W
	ERX9683S(2700K電球色)	ERX9686S(2700K電球色)		AC242V	89mA	19.8W
	ERX9452S(2500K電球色)	ERX9461S(2500K電球色)				
L600タイプ (621mm)	ERX9457S(4000Kナチュラルホワイト)	ERX9466S(4000Kナチュラルホワイト)	50Hz/ 60Hz	AC100V	103mA	9.9W
	ERX9456S(3000K電球色)	ERX9462S(3000K電球色)		AC200V	53mA	9.8W
	ERX9684S(2700K電球色)	ERX9687S(2700K電球色)		AC242V	45mA	9.9W
	ERX9455S(2500K電球色)	ERX9464S(2500K電球色)				
L350タイプ (360mm)	ERX9460S(4000Kナチュラルホワイト)	ERX9469S(4000Kナチュラルホワイト)	50Hz/ 60Hz	AC100V	76mA	6.5W
	ERX9459S(3000K電球色)	ERX9468S(3000K電球色)		AC200V	35mA	6.4W
	ERX9685S(2700K電球色)	ERX9688S(2700K電球色)		AC242V	31mA	6.5W
	ERX9458S(2500K電球色)	ERX9467S(2500K電球色)				

◆LED光源について

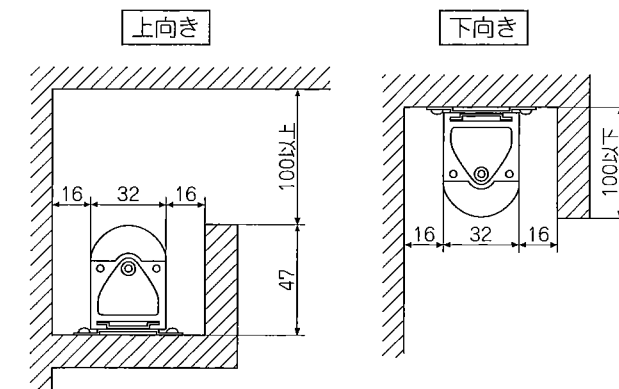
- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラストがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- ・適合LED光源は、調光できません。

◆施工に関する注意

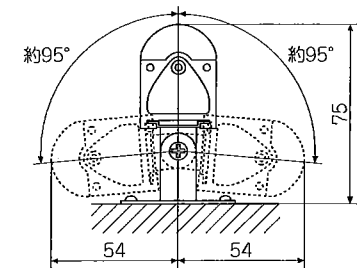
- ・配線長により電圧降下が起こりますので、設置条件によっては接続可能台数が少なくなります。
- ・LEDは周囲環境によっては、十分な照度確保は困難です。
- ・器具およびケーブルは、埋込施工などをせず、器具交換が可能な施工をしてください。
- ・この器具は雨線内外での壁面縦方向取付はできません。

- ⚠ 壁面に縦方向に取付けた場合、器具落下・破損の原因となります。
- ⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

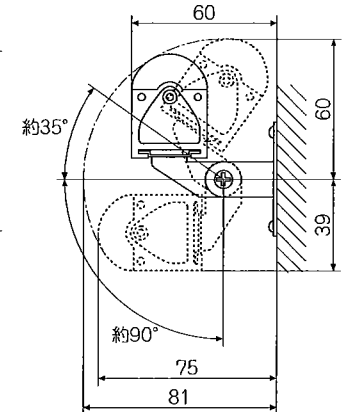
●最小施工寸法(付属の取付金具使用時)



●取付可動アーム(別売)の可動範囲
●RB-550S使用時



●RB-551S使用時



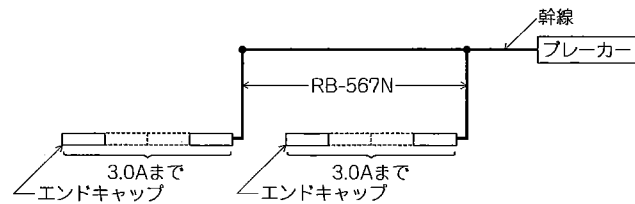
- ※取付けおよび光の効果を検討した寸法です。詳しくは仕様図をご確認ください。
- ※灯体の側面からコードが出ているため、取付けには方向性があります。
- ※降水時に水没するような場所や水はけの悪い場所には設置しないでください。
- ※屋外でご使用になる際は、コネクタ接続後、必ず自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。

⚠ 防水・絶縁処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。

※直接日光が当たる場所ではご使用になれません。

⚠ 直接日光が当たる場所にて使用した場合、火災・感電・器具故障・破損の原因となります。

※連結については以下のように配線してください。



※器具を連結させる際は、合計の電流値が3.0A以下でご使用ください。

型番	入力電圧	最大接続台数
ERX9452S, ERX9453S, ERX9454S, ERX9461S, ERX9462S, ERX9463S, ERX9683S, ERX9686S,	AC100V	14台
	AC200V	28台
	AC242V	33台
ERX9455S, ERX9456S, ERX9457S, ERX9464S, ERX9465S, ERX9466S, ERX9684S, ERX9687S,	AC100V	29台
	AC200V	56台
	AC242V	66台
ERX9458S, ERX9459S, ERX9460S, ERX9467S, ERX9468S, ERX9469S, ERX9685S, ERX9688S,	単体もしくは連結端用です。単体送りはできません。	

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

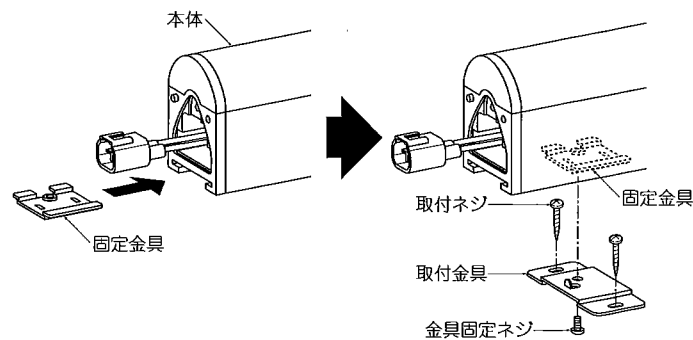
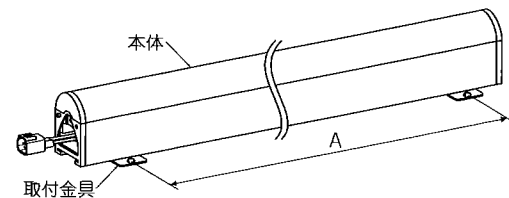
3. 本体を取付けてください。

<付属の取付金具の場合>

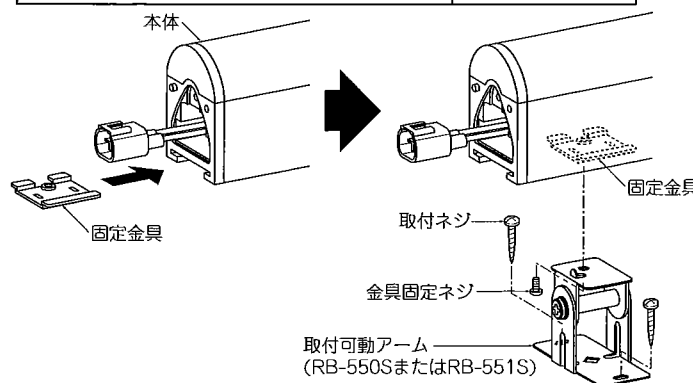
- 付属の固定金具を本体に差し込み、付属の取付金具を固定金具に合わせ、付属の金具固定ネジで固定してください。
- 付属の取付ネジで確実に取付けてください。

⚠ 壁面に縦方向に取付けた場合、器具落下・破損の原因となります。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。



型番	A(取付ピッチ)
ERX9452S, ERX9453S, ERX9454S, ERX9461S, ERX9462S, ERX9463S, ERX9683S, ERX9686S	700~1150mm
ERX9455S, ERX9456S, ERX9457S, ERX9464S, ERX9465S, ERX9466S, ERX9684S, ERX9687S	350~580mm
ERX9458S, ERX9459S, ERX9460S, ERX9467S, ERX9468S, ERX9469S, ERX9685S, ERX9688S	200~330mm



<別売の取付可動アーム(RB-550SまたはRB-551S)の場合>

- 本体に付属の固定金具を本体に差し込み、取付可動アームを固定金具に合わせ、本体に付属の金具固定ネジで固定してください。
- 付属の取付ネジで確実に取付けてください。

※取付ピッチは、本体に付属の取付金具と同じです。

⚠ 壁面に縦方向に取付けた場合、器具落下・破損の原因となります。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

4. 給電コネクターのリード線と電源線を結線し、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

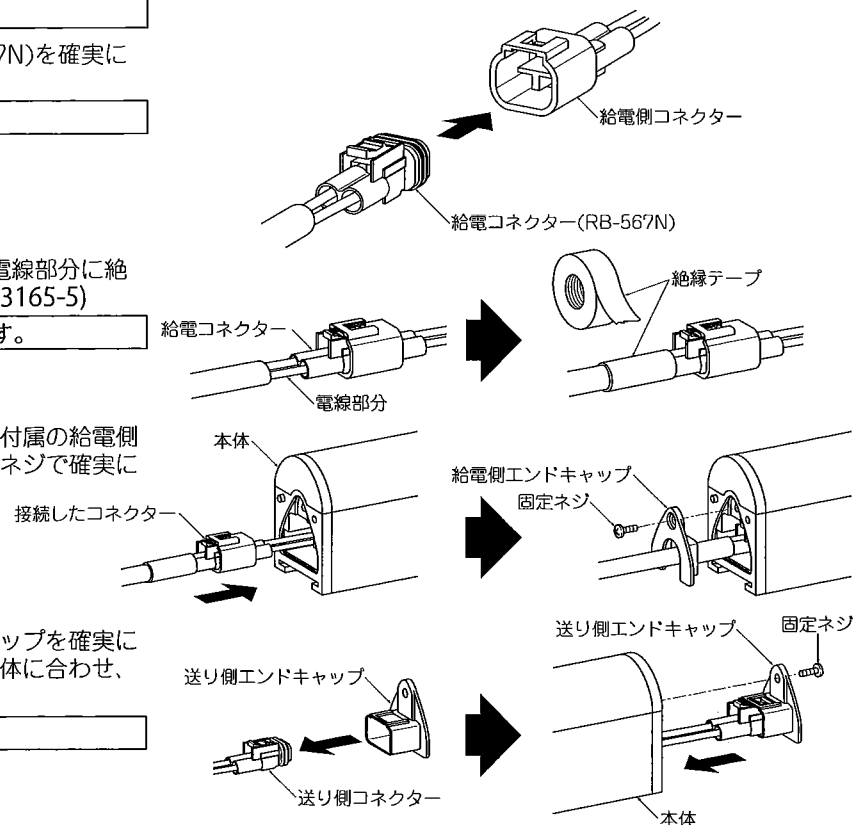
5. 給電側コネクタに給電コネクタ(RB-567N)を確実に差し込んで接続してください。

⚠ 火災・感電の原因となります。

6. 右図のように給電コネクタ(RB-567N)の電線部分に絶縁テープを巻いてください。内線規程番号(3165-5)

⚠ 電線の傷つき・火災・感電の原因となります。

7. 接続したコネクタを全て本体に押し込み、付属の給電側エンドキャップを本体に合わせ、付属の固定ネジで確実に固定してください。



8. 送り側コネクタに付属の送り側エンドキャップを確実に差し込み、付属の送り側エンドキャップを本体に合わせ、付属の固定ネジで確実に固定してください。

⚠ 火災・感電の原因となります。

◆連結方法

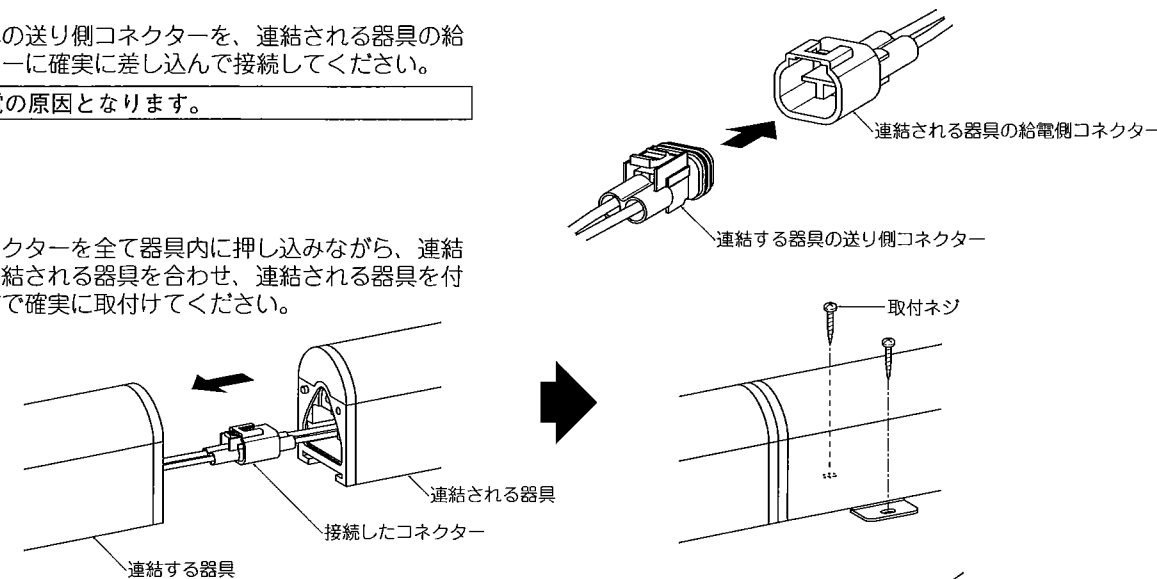
1. 取付方法の3を参照して、連結される器具に付属の取付金具または別売の取付可動アーム(RB-550SまたはRB-551S)を取付けてください。

※コネクタを接続するまでは、器具を取付面に取付けないでください。

2. 連結する器具の送り側コネクタを、連結される器具の給電側コネクタに確実に差し込んで接続してください。

⚠ 火災・感電の原因となります。

3. 接続したコネクタを全て器具内に押し込みながら、連結する器具に連結される器具を合わせ、連結される器具を付属の取付ネジで確実に取付けてください。



4. 取付方法の8を参照して、連結の末端に付属の送り側エンドキャップを取付けてください。

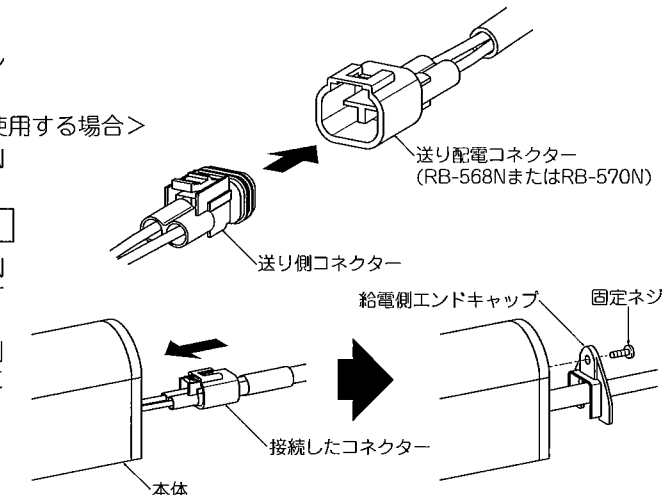
<別売の送り配電コネクタ(RB-568NまたはRB-570N)を使用する場合>

- 器具の送り側コネクタに送り配電コネクタ(RB-568NまたはRB-570N)を確実に差し込んで接続してください。

⚠ 火災・感電の原因となります。

- 取付方法の6を参照して、送り配電コネクタ(RB-568NまたはRB-570N)の両端の電線部分に絶縁テープを巻いてください。

- 接続したコネクタを全て本体に押し込み、付属の給電側エンドキャップを本体に合わせ、付属の固定ネジで確実に固定してください。



⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
* 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯 (JIS C8105-1 解説による)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(注)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

(注)「安全チェックシート」は、一般社団法人 日本照明工業会 ホームページをご参照ください。
<http://www.jilma.or.jp/anzen/index.htm>

■清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。